

渡邊 慶一 (わたなべ けいいち : WATANABE Keiichi)

幼児教育学科

【職 名】 教授

【最終学歴】 龍谷大学社会学研究科社会福祉学専攻修士課程修了

【学 位】 修士(社会福祉学)

【専門分野】 子ども家庭福祉論、ソーシャルワーク論

【担当科目】 子どもと家庭の福祉、社会的養護の原理、子育て支援、地域子育て支援演習、保育実習指導 I (施設)、保育実習 I (施設)、保育基礎ゼミナール、保育専門ゼミナール

【所属学会】 日本社会福祉学会、日本子ども家庭福祉学会、日本ソーシャルワーク学会、
日本保育者養成教育学会、日本心理劇学会、日本保育学会

【研究課題】・個人: 子ども家庭福祉・保育・教育領域におけるソーシャルワーク実践の意義とその方法
・共同: 保育者養成校におけるカリキュラムと教育方法(科目間連携)

【主な教育研究及び社会的活動】

(1) 著書:

- ・子どもと保護者に寄り添う「子育て支援」、共編著、晃洋書房 (2022.4)
- ・児童・家庭福祉ー子どもと家庭の最善の利益ー、共編著、ミネルヴァ書房(2022.5)

(2) 論文:

- ・アクティブラーニングを活用した保育実習事後指導ー保育実習 I の学びを促進する協同学習の取り組みー、共著、京都聖母女学院短期大学研究紀要、第 46 集、pp.32-46(2017.1)
- ・2年制保育者養成課程におけるカリキュラムの研究ー実習・実習指導を核とした施設保育士養成モデルの提案ー、筆頭著者、こども教育研究(京都ノートルダム女子大学)、第3号、pp.47-62(2017.9)
- ・2年制保育者養成課程における相談関連科目の開講状況と授業内容、共著、京都文教短期大学研究紀要、第 61 集、pp.37-48(2023.3)

(3) 学会発表:

- ・保育者養成課程におけるカリキュラムの研究ー実習・実習指導を核とした施設保育士養成モデルの提案ー、共同、日本保育者養成教育学会第 1 回大会、東京都(2017.3)
- ・2年制保育者養成課程における相談関連科目の連携に関する研究、共同、日本保育者養成教育学会第 3 回研究大会、宮城県(2019.3)
- ・2年制保育者養成課程における相談関連科目の教授内容と連携、共同、日本保育者養成教育学会第 6 回研究大会、東京都(2022.3)

(4) 社会的活動:

- ・社会福祉法人創粋会、理事(2012.11~2015.3)、監事(2015.4~現在に至る)
- ・京都市児童館・学童保育所連盟、職員研修会、講師、「集団援助技術」(2019.10, 2022.10)他
- ・公益社団法人大阪社会福祉士会、基礎研修Ⅱ、講師、「実践評価・実践研究系科目 I 実践研究の意義と方法」(2017.10,2018.10)
- ・公益社団法人京都市保育園連盟、保育士等キャリアアップ研修分野(6)保護者支援・子育て支援、講師、「保護者に対する相談援助」「地域における子育て支援」(2019.2, 2019.10)、「関係機関との連携、地域資源の活用」(2019.3)

【その他特記事項】

- (1)資格: 社会福祉士、保育士、全国保育士養成協議会認定実習指導者